

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	理学療法技術論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	302
担 当 教 員	太田 珠代 倉橋 徹 他	実務経験と その関連資格	太田:小児系医療機関で、理学療法士として運動療法等を提供していた。協会活動においてスポーツ分野にも携わる。認定理学療法士(学校教育)を取得。 倉橋:病院のリハビリテーション科にて理学療法士として勤務			
《授業科目における学習内容》						
疾患に対する知識や評価してきた内容を基礎にして、治療アプローチの方法を学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験80%、授業態度20%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
DVDで学ぶ理学療法特殊テクニック						
《授業外における学習方法》						
事前に指定テキストを読んでおく。配布資料に目を通しておく。						
《履修に当たっての留意点》						
授業中に口頭試問等行う。臨床において重要な手技であり、こまめに確認をしておくこと。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知運動療法の概論について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	認知運動療法の概論についてのテキストの箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	認知運動療法の概論			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知運動療法の脳神経科学について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	認知運動療法の脳神経科学についてのテキストの箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	認知運動療法の脳神経科学			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知運動療法の脳神経科学についてまとめ、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	認知運動療法の脳神経科学についてのテキストの箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	認知運動療法の脳神経科学のまとめ			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知運動療法の観察と病態解釈について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	認知運動療法の観察と病態解釈についてのテキストの箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	認知運動療法んの観察と病態解釈			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知運動療法の訓練の構築と介入について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	認知運動療法の訓練の構築と介入についての	

5 回	我 形 式	各コマに おける 授業予定	認知運動療法の訓練の構築と介入	テキスト、配布資料	構築と介入についての テキストの箇所を読んで おく。
--------	-------------	---------------------	-----------------	-----------	----------------------------------

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	中枢神経疾患の認知運動療法について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	中枢神経疾患の認知運動療法についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	認知運動療法の中枢神経疾患について		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	中枢神経疾患の認知運動療法についての関わり方について説明できるようになる。	テキスト、配布資料	中枢神経疾患の認知運動療法についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	認知運動療法の中枢神経疾患への関わり方		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	中枢神経疾患の認知運動療法について治療方法を説明できるようになる。	テキスト、配布資料	中枢神経疾患の認知運動療法についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	認知運動療法の中枢神経疾患の治療方法		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器の認知運動療法についての関わり方について説明できるようになる。	テキスト、配布資料	運動器の認知運動療法についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	認知運動療法の運動器疾患への関わり方		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器の認知運動療法についての治療方法について説明できるようになる。	テキスト、配布資料	運動器の認知運動療法についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	認知運動療法の運動器疾患の治療方法		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知運動療法と道具について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	認知運動療法と道具についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	認知運動療法の認知運動療法と道具		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	中枢神経疾患の方への認知運動療法を実践できるようになる。	テキスト、配布資料	認知運動療法の実践についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	中枢神経への認知運動療法		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	運動器疾患の方への認知運動療法を実践できるようになる。	テキスト、配布資料	認知運動療法の実践についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	運動器への認知運動療法		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	中枢神経疾患、運動器疾患への認知運動療法について実践できるようになる。	テキスト、配布資料	認知運動療法の実践についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	中枢神経疾患、運動器疾患への認知運動療法		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	今まで学んだ認知運動療法について説明できるようになる。	テキスト、配布資料	今まで学んだ認知運動療法

15回	我形式	各コマにおける授業予定	認知運動療法の症例検討、まとめ	アキハト、配布資料	療法テキストの箇所を読んでおく。
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	PNFの概念・治療原理、基礎について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	PNFの概念・治療原理、基礎についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	PNFの概念・治療原理、基礎		
第17回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	PNFの評価について実施できる	テキスト、配布資料	PNFの評価についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	PNFに必要な評価		
第18回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	PNFの上肢の基本手技について実践できるようになる。	テキスト、配布資料	PNFの基本手技についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	PNFの上肢		
第19回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	PNFの下肢の基本手技について実践できるようになる。	テキスト、配布資料	PNFの基本手技についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	PNFの下肢		
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	徒手療法の概念・治療原理、基礎について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	徒手療法の概念・治療原理、基礎についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	徒手療法の概念・治療原理、基礎		
第21回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	徒手療法の基本的手技について実践できるようになる。	テキスト、配布資料	徒手療法の基本的手技についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	徒手療法の基本的手技		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	徒手療法の骨運動、関節運動について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	徒手療法の骨運動、関節運動についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	徒手療法の骨運動、関節運動について		
第23回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	徒手療法の骨運動に対する基本的手技について学び、説明・実践できるようになる。	テキスト、配布資料	徒手療法の骨運動に対する基本的手技についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	徒手療法の骨運動に対する基本的手技		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	徒手療法の関節モビライゼーションについて説明できるようになる	テキスト、配布資料	徒手療法の関節モビライゼーションについてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	徒手療法の関節モビライゼーション		

第25回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 徒手療法の関節モビライゼーションの基本的な手技について実践できるようになる。	徒手療法の関節モビライゼーションの基本的な手技	テキスト、配布資料	徒手療法の関節モビライゼーションの基本的な手技についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定 徒手療法の関節モビライゼーションの基本的な手技			
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第26回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 徒手療法の各種モビライゼーションについて実践できる	徒手療法の各種モビライゼーション	テキスト、配布資料	徒手療法の各種モビライゼーションについてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定			
第27回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 徒手療法の各種モビライゼーションの基本的な手技について実践できるようになる。	徒手療法の各種モビライゼーションの基本的な手技	テキスト、配布資料	徒手療法の各種モビライゼーションの基本的な手技についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定			
第28回	講義 形式	授業を通じての到達目標 テーピングの概念・治療原理、注意点、基本手技について学び、説明できるようになる。	テーピングの概念・治療原理、注意点、基本手技	テキスト、配布資料	テーピングの概念・治療原理、注意点、基本手技についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定			
第29回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 足関節テーピングの基本手技について実践できるようになる。	足関節テーピングの基本手技	テキスト、配布資料	足関節テーピングの基本手技についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定			
第30回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 テーピングのその他の基本手技について実践できるようになる。	その他の基本手技	テキスト、配布資料	テーピングのその他の基本手技についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定			
		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
		授業を通じての到達目標			

		各コマに おける 授業予定			
		授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			